

令和5年7月24日  
国土交通省関東地方整備局  
川崎国道事務所

## 令和4年度 優良工事等川崎国道事務所長表彰について

川崎国道事務所では、令和4年度に完成した工事、完了した業務の中で、「特に優れた成績を収めた工事、業務、技術者」及び「建設業における時間外労働上限規制が令和6年度から適用されることを踏まえ、建設現場の生産性向上や働き方改革に資する効果的な取組を行った工事、業務、技術者」について、令和4年度優良工事等表彰式を下記のとおり執り行いますのでお知らせします。

1. 日時 令和5年7月26日（水） 10時00分～

2. 場所 川崎国道事務所 4階 第一会議室

3. 表彰件数及び人数

(1) 優良工事関係

優良工事 3件、優秀工事技術者 1名

(2) 難工事功労表彰 4件

(3) 優良業務関係

優良業務 2件、優秀技術者 2名

4. 取材を希望される方は、別紙に基づき、電子メールにて申し込みください。

<発表記者クラブ> 竹芝記者クラブ、神奈川建設記者会、都庁記者クラブ、神奈川県政記者クラブ、川崎記者クラブ

<問い合わせ先>

関東地方整備局 川崎国道事務所

電話：044-888-6411（代表） FAX：044-888-6702

副所長 三條 憲一（さんじょう けんいち）（内線：204） 全般

工務課長 傳田 修司（でんだ しゅうじ）（内線：411） 工事関係

計画課長 箭内 剛（やない つよし）（内線：261） 業務関係

報道機関の皆様へ

◆取材等の申し込みについて

【期 日】 令和 5 年 7 月 25 日 (火) 15:00 まで

【申込み】 メールには、以下内容をご記載ください

件名：【取材希望】 優良工事等川崎国道事務所長表彰

本文：①氏名（ふりがな）、②社名、③連絡先（電話・Mail）

【送 付】 送付先：[ktr-kawaka60@mlit.go.jp](mailto:ktr-kawaka60@mlit.go.jp)

◆その他

ご来庁の際には以下についてご留意ください。

- ・ 事務所 1 階で来庁者カードを受け取り、4 階会場へお越し下さい。
- ・ 写真撮影等は式の進行の妨げにならないようお願いいたします。
- ・ 腕章を持参のうえ、各社 1 名まででお願いします。
- ・ マスクの着用は任意とします。ただし、風邪のような症状がある場合には、参加をお控えいただきますようお願いいたします。

◆事務所案内

【所在地】

〒213-8577

神奈川県川崎市高津区梶ヶ谷 2 - 3 - 3

電話 044-888-6411 (代表)

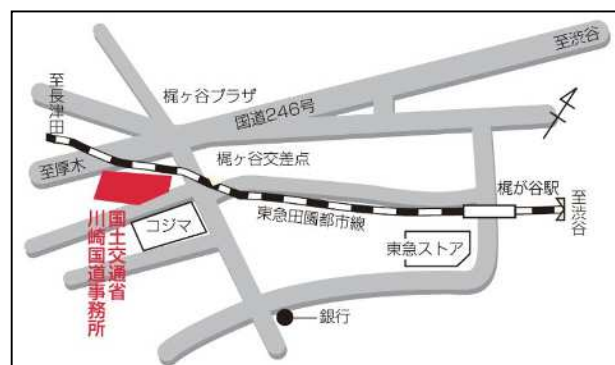
ホームページ <https://www.ktr.mlit.go.jp/kawakoku/>

【アクセス】

電車：東急田園都市線「梶が谷駅」より徒歩約 10 分

車：国道 246 号「梶ヶ谷交差点」より 2 分

※ 当日は混雑が予想されますので、極力公共交通機関でのお越しをお願いいたします。



# 令和4年度 優良工事等の川崎国道事務所長表彰について

## 1. 目的

### (優良工事表彰)

優良工事表彰は、川崎国道事務所発注の工事を受注し、その施工が優秀であって他の模範とするに足りるものを表彰することにより、技術の向上及び円滑な事業の推進に資することを目的とした制度です。

### (優秀工事技術者)

優秀工事技術者表彰は、川崎国道事務所発注の工事を担当した現場代理人及び主任(監理)技術者の中から表彰を行うことにより、技術者の誇りと資質の向上を図り、円滑な事業の推進に資することを目的とした制度です。

### (難工事功労表彰)

難工事功労表彰は、特に社会条件やマネジメント特性の厳しい工事を対象とした「難工事指定」試行対象工事のうち、施工が良好で他の模範とするに足りるものを表彰することにより、技術の向上及び円滑な事業の推進に資することを目的とした制度です。

### (優良業務及び優秀技術者表彰)

優良業務及び優秀技術者表彰は、その成果及び業務への取り組み方が優秀であり他の模範となるものを表彰することにより、技術力の向上及び円滑な事業の推進に資することを目的とした制度です。

## 2. 選定方法

優良工事等の選定は、令和4年度に完成した川崎国道事務所発注の工事13件及び完了した業務33件の中から厳正なる審査を行い、選定しました。

## 3. 選定方針

### (優良工事)

- ①当該工事の成績が優良なもの、又はその功績が顕著なもの。
- ②建設業における時間外労働上限規制が令和6年度から適用されることを踏まえ、建設現場の生産性向上や働き方改革に資する効果的な取組を行ったもの。  
⇒工事成績評定点の上位から、「週休2日適用工事」を達成した工事のうち、以下に該当する工事
  - ・「ICT活用工事及びBIM/CIM活用工事」のうち、建設現場の生産性向上に資する先進的、効果的な取組を行った工事
  - ・「働き方改革への取組」により、現場技術者の負担を軽減し、作業の効率化と就労時間の短縮を図る効果的な取組を行った工事
  - ・「新技術を活用した工事」のうち、建設現場の生産性向上に資する先進的、効果的な取組を行った工事

### (優秀工事技術者)

- ①当該工事技術者の担当した工事が優良であり、かつ、工事中における当該工事技術者の功績が顕著なもの。
- ②管理能力、技術能力、仕事に対する積極性、誠実性等が優れているもの。

(難工事功労表彰)

①「難工事」試行対象工事のうち、当該工事が良好で、その功績が顕著なもの。

(優良業務及び優秀技術者)

①当該業務の成績が優良なもの、又はその功績が顕著なもの。

②BIM/CIM を活用し受発注者協議や対外説明等に関して、効果的な取組を行ったもの。

#### 4. 表彰される件数、人数

(1) 優良工事関係

優良工事 3件

優秀工事技術者 1名

(2) 難工事功労表彰 4件

(3) 優良業務関係

優良業務 2件

優秀技術者 2名

※詳細は資料2参照

#### 5. その他

優良工事表彰、優秀工事技術者表彰、難工事功労表彰を受賞した場合は、総合評価落札方式等において企業の技術力評価が優位になります。

また、優良業務表彰及び優秀技術者表彰を受賞した場合は、それぞれ企業及び担当技術者の技術力評価が優位になります。

## 令和4年度 事務所長表彰優良工事等一覧

## (優良工事表彰)

工事名	業者名
R2国道246号厚木秦野道路中津川橋下部その1工事	株式会社エス・ケイ・ディ
R2国道357号有明立体(山側)橋梁下部工事	だいほう 大豊建設株式会社東京土木支店
R4国道246号 <sup>えだ</sup> 荻田地区舗装工事	株式会社竹中道路 東京本店

## (難工事功労表彰)

工事名	業者名
R3国道357号有明立体(海側)下部工事	東鉄工業株式会社 東京土木支店
R3国道357号管内改良舗装工事	大成ロテック株式会社 南関東支社
R3国道16号 <sup>ながつた</sup> 長津田地区舗装工事	世紀東急工業株式会社 横浜支店
R3国道16号町田立体検査路設置工事	湘南テクノ株式会社

## (優秀工事技術者)

工事名	業者名	技術者
R2国道357号有明立体(山側)橋梁下部工事	大豊建設株式会社東京土木支店	田中 秀弥

## (優良業務表彰)

業務名	業者名
R3多摩川トンネル非常用設備予備設計等業務	パシフィックコンサルタンツ株式会社 首都圏本社
R3・4厚木秦野道路事業監理業務	R3・4厚木秦野道路事業監理業務株式会社片平新 日本技研・株式会社クリエート設計共同体

(優秀技術者)

業務名	業者名	技術者
R3多摩川トンネル非常用設備予備設計等業務	パシフィックコンサルタンツ株式会社 社 首都圏本社	高木 <small>けい</small> 啓
R3・4厚木秦野道路事業監理業務	R3・4厚木秦野道路事業監理業 務株式会社片平新日本技研・株 式会社クリエート設計共同体	佐久間 <small>ただし</small> 唯之

優良工事 事務所長表彰の概要及び表彰理由

参考資料

会社名	株式会社エス・ケイ・ディ
工事名	R2国道246号厚木秦野道路中津川橋下部その1工事
工期	(自) 令和 2年 9月22日 (至) 令和 4年 5月31日
工事概要	本工事は、神奈川県厚木市中依知地先の国道246号厚木秦野道路事業における橋梁下部工事である。
表彰理由	本工事は、河川(中津川)や、生活道路を工事用進入路として使用しての施工であり、河川管理者や地元関係者等も多く、また施工箇所も点在するため配慮すべき事項が多岐にわたった。 受注者は、工事着手時および施工時に、関係機関との綿密な調整や地元への丁寧な説明を行うことにより、苦情等もなく、無事故で期限内に工事を完成させた。 また、出来型、品質も良好であり、他の模範とするに足りる工事であった。

完成又は施工状況写真



場所打杭 施工状況



完成

優良工事及び優秀工事技術者 事務所長表彰の概要及び表彰理由

参考資料

会社名	だいほう 大豊建設株式会社東京土木支店		
技術者名	田中 秀弥	職種	現場代理人兼監理技術者
工事名	R2国道357号有明立体(山側)橋梁下部工事		
工期	(自) 令和3年3月3日 (至) 令和5年3月31日		
工事概要	本工事は、一般国道357東京湾岸道路において、東京都江東区有明二丁目地先に位置する有明二丁目交差点を立体化する橋梁の下部工事である。 また、一般国道409号川崎縦貫道路において、神奈川県川崎市川崎区大師河原地先に位置する大師河原歩道橋を架け替えする下部工事である。		
表彰理由【工事】	本工事は、国道357号と首都高速道路に挟まれた狭隘な施工ヤード内であること、また首都高ランプ直下で上空制限のある施工ヤードでの作業であったが、BIM/CIMモデルを活用することで、建設機械の配置状況やクレーン稼働時の近接構造物との離隔を検証し、3Dにより危険箇所を見える化することで、安全に工事を完成させた。 また、下部エフーチング部のコンクリート施工においては、温度応力解析を行い、ひび割れ対策の検証を実施するなど、積極的に品質確保に取り組んだ。		
表彰理由【技術者】	当該技術者は、点在する施工場所であったが、各現場条件に適切に対応し安全管理及び工程管理に十分配慮し、無事故で工期内に工事を完成させた。 有明地区においては、BIM/CIMモデルの活用により3Dプリンターにて現場模型を作成し作業員全員でイメージを共有するなど、積極的に安全対策に取り組んだ。 大師地区においては、試掘調査による地下埋設物の把握、干渉する埋設物管理者との移設に関する工程調整などを実施した。		

完成又は施工状況写真



場所打ち杭施工状況



完成



優良工事 事務所長表彰の概要及び表彰理由

参考資料

会社名	株式会社竹中道路 東京本店
工事名	えだ R4国道246号荏田地区舗装工事
工期	(自) 令和 4年 5月23日 (至) 令和 5年 3月31日
工事概要	本工事は、神奈川県横浜市青葉区荏田西1丁目地先～神奈川県横浜市青葉区市ヶ尾町地先の一般国道246号における車道及び歩道の舗装工事である。
表彰理由	<p>本工事は、交通量が非常に多い(約5万台/日)現道上での舗装工事であるため、3次元計測技術を用いた起工測量を行い、事故防止および施工現場の省力化・省人化に効果的な取組を行った。</p> <p>歩道舗装(平板舗装)においては、日々復旧が必要であるため、通常であれば舗装打換後に平板舗装を行うこととなるが、今回の施工では舗装打換及び平板舗装が同時にできるよう、舗装打換と平板舗装の施工ヤードを分けて施工を実施し、舗装打換部は日々仮舗装で復旧した。</p> <p>車道舗装においては、新技術の活用により、従来工法であれば40分程度を要していたアスファルト乳剤の養生時間が5分程度に短縮した。</p> <p>また、材料確認や立会においては、遠隔臨場を活用により、移動時間の軽減や立会の待ち時間の軽減し、受発注者の作業効率化を図った。</p> <p>以上の取り組みにより、建設現場の生産性の向上や現場技術者の負担軽減、作業の効率化と就労時間の短縮に顕著な効果があった工事である。</p> <p>また、出来型、品質も良好であり、他の模範とするに足りる工事であった。</p>

完成又は施工状況写真



完成(車道舗装)



完成(歩道舗装)

会社名	パシフィックコンサルタンツ株式会社 首都圏本社		
技術者名	けい 高木 啓	職種	管理技術者
業務名	R3多摩川トンネル非常用設備予備設計等業務		
履行期限	(自) 令和3年8月17日 (至) 令和4年12月28日		
業務概要	<p>本業務は、国道357号多摩川トンネル整備に伴う非常用設備について、予備設計を行うものである。</p> <p>また、トンネル給排水、受電等の検討を行うものである。</p>		
表彰理由	<p>本業務の履行にあたっては、トンネルの構造や課題を十分に理解した上で、土木設計及び建築設計と設備設計との整合を図るため、構造細部の調整を密に行う等、関連する設計業務と積極的に協議を行い、円滑に業務を遂行させた。</p> <p>また、関係機関協議においては、課題解決に向けた工夫を行い、円滑な業務遂行に努めた。</p> <p>上記のように、業務全般にわたり発注者及び関係者との調整を積極的に図りながら、時間の制約のある中で各種検討を行ったうえ、課題解決に向けた有用な提案を行っており、業務全般として高く評価できるものであった。</p>		

優良業務及び優秀技術者 事務所長表彰の概要及び表彰理由

参考資料

会社名	R3・4厚木秦野道路事業監理業務株式会社片平新日本技研・株式会社クリエート設計共同体		
技術者名	ただし 佐久間 唯之	職種	管理技術者
業務名	R3・4厚木秦野道路事業監理業務		
履行期限	(自) 令和3年4月1日 (至) 令和5年3月31日		
業務概要	本業務は、厚木秦野道路(厚木区間、伊勢原区間、伊勢原西～秦野中井)関連事業において、効率的かつ確実な事業推進を図るため、測量・調査・設計業務委託等に対する指導・調整等、地元及び関係行政機関等との協議等を行う業務である。		
表彰理由	事業の特性や全体工程を把握したうえで確実な事業の推進を図るため、多岐にわたる関係機関との調整や設計業務等に対する指導を的確に行い、事業進捗に大きく貢献した。 また、業務の実施にともない発生した問題の解決にも積極的に取り組んでおり、業務全般として高く評価できるものであった。		